

NPO法人グリーンサイエンス21

共催(一社) 日本水道工業団体連合会

第10回セミナー「みんなの水道」のご案内

日時 平成28年6月7日(火) 13:30~17:00(13:00 受付開始)

場所 自動車会館 2階 (東京都千代田区九段南 4-8-13 JR 市ヶ谷駅・地下鉄市ヶ谷駅下車)

プログラム

● 共同開催者側挨拶

(一社)日本水道工業団体連合会
NPO法人グリーンサイエンス21

専務理事 仁井正夫
理事長 長岡裕

● 講演1.「水道管路システムに関する最近の技術動向ー管路の更新・耐震化に向けてー」



首都大学東京 都市環境学部 水道システム研究センター長
特任教授・工学博士 小泉 明氏

水道事業体における水道管路の更新・耐震化は、次世代の安全で安心な水道システムを持続させるためにも重要な課題である。しかしながら、管路の更新や耐震化が遅々として進まない水道事業体があることも事実である。本講演では、最近における水道管路の現状についてお話するとともに、(公財)水道技術研究センターで推進している「管路に特化した産官学共同研究」について、今日に至るまでの研究概要を述べる。また、昨年の4月に本学の第6番目の研究センターとして設立した「水道システム研究センター」についてもお話しできればと考えている。

● 講演2.「東京の水道水でビル屋上水耕栽培ー2020年オリンピックに向けてー」



お茶の水女子大学 生活科学部 環境工学研究室 共同研究者
理学博士 海賀 信好氏

ヒートアイランド化した都会の屋上で、猛暑を逆にエスニック料理や中華料理に使われる熱帯のエン菜を大量栽培、地域住民と「地域を守る・きず菜ちゃんプロジェクト」として展開、1トン以上を収穫した。水道水に養分を溶かして利用する水耕栽培は、土で育てるよりも茎が柔らかく食べやすいのが特徴、電気も農業も使わず安全な新鮮夏野菜の生産である。装置も簡単に豪雨や台風にも耐えられるポストモダンの農業システム、世界ではじめて、COP21のバリ協定、二酸化炭素を減らす市民活動の第一歩を紹介する。

① お申し込み

参加者氏名、住所、電話・Fax、メールアドレスなど明記の上、郵便振替にてお申し込み下さい。
(口座番号00170-7-615432、特定非営利活動法人グリーンサイエンス21)

② 定員

先着130名(定員になり次第、締切) (学生無料、事前登録必要)

③ 参加費

3,000 円

● 事務局：特定非営利活動法人グリーンサイエンス21 中西 正弘 大谷 喜一郎 加藤 俊

● 事務局電話：留守電・Fax.03-3952-1121

<同封の郵便振替票、ご利用で申し込みとなります>

第10回セミナー「みんなの水道」通知書

事務局電話：留守 Tel・Fax03-3952-1121

ふりがな			E-mail
お名前			
連絡先住所	〒		
	TEL	()	FAX ()

※ご記入いただいた個人情報は、ご案内以外には使用いたしません。